

執筆者紹介

LIST OF CONTRIBUTORS

川久保 文紀

(中央学院大学法学部教授)

KAWAKUBO Fuminori

(Professor, Faculty of Law, Chuo Gakuin University)

安野 直

(早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程)

YASUNO Sunao

(Doctoral Student, Graduate School of Letters, Arts and Sciences, Waseda University)

木村 護郎 クリストフ

(上智大学外国語学部教授)

KIMURA Goro Christoph

(Professor, Faculty of Foreign Studies, Sophia University)

木村 崇

(京都大学名誉教授)

KIMURA Takashi

(Professor Emeritus of Kyoto University)

岩下 明裕

(北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター教授)

IWASHITA Akihiro

(Professor, Slavic-Eurasian Research Center, Hokkaido University)

立花 優

(北海道大学大学院文学研究科共同研究員)

TACHIBANA Yu

(Research Fellow, Graduate School of Letters, Hokkaido University)

吉田 徹

(北海道大学法学研究科教授)

YOSHIDA Toru

(Professor, Graduate School of Law, Hokkaido University)

伊豆 芳人

(ポーターツーリズム推進協議会会長)

IZU Yoshihito

(President, Japan Border Tourism Association)

高橋 沙奈美

(北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター助教)

TAKAHASHI Sanami

(Assistant Professor, Slavic-Eurasian Research Center, Hokkaido University)

『境界研究』投稿規程(2019年3月)

1. 本誌は、人文・社会科学分野を中心とした境界研究(ボーダースタディーズ)のレフェリー制学術雑誌です。
2. 投稿(日本語)は、論文、研究ノート、資料紹介、ディスカッション、書評論文、書評、研究動向の7種とします(投稿後に編集委員会が区分の変更を求める場合があります)。ディスカッションでは、萌芽的な内容であっても、既存の境界研究・理論に対する批判的・挑戦的な論考を対象とします。論文は400字詰50枚を標準とし、最上限は100枚とします。研究ノート、ディスカッション、資料紹介は30枚程度(上限50枚)、書評論文は20枚、書評および研究動向は15枚とします。なお、論文、研究ノート、資料紹介には、英語による要旨(600~800語程度)を添付して下さい。
3. 投稿原稿の採否は、査読の結果に基づき編集委員会で決定いたします。原稿は返却しません。
4. 掲載された論文等の著作権は北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターに帰属します。センターは本誌の内容を、センターおよび北海道大学附属図書館、国立情報学研究所のウェブサイト等で公開します。著者が論文等を他に転載する場合には、事前に書面で編集委員会の許可を受けてください。
5. 具体的な投稿要領および引用注の様式等については、ウェブサイト境界研究ユニット(UBRJ)の出版物の項目をご覧ください。

『境界研究』編集部

TEL: (011) 706-2388(岩下)

FAX: (011) 706-4952

E-mail: ubry@slav.hokudai.ac.jp

<http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/ubry/>

境界研究 Japan Border Review, No.9

印刷日 2019年3月29日

発行日 2019年3月29日

編集者 岩下 明裕、地田 徹朗、福田 宏、ジョナサン・ブル、
斎藤 慶子、エドワード・ポイル

発行者 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター内
境界研究ユニット

Eurasia Unit for Border Research (Japan)

〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目

印刷所 柏楊印刷株式会社
